

# 建交労 ひかり

2021年9月号  
 発行：建交労 No.210  
 岐阜農林建設連合支部  
 〒501-4234  
 郡上市八幡町五町1-4-15  
 電話 0575-67-1582

## すべての労災・職業病の根絶をめざす



2014年 7月24日 第2陣岐阜地裁提訴

三井金属神岡鉱山じん肺訴訟  
 わたしたちは  
 必ず三井金属に勝つ！

## 第2陣名古屋高裁 判決 9月16日 (木) 午後2時30分

いよいよ今月、神岡鉱山じん肺訴訟の第2陣判決が名古屋高等裁判所で言い渡されます。2014年7月提訴より6年間、勝利解決のために奮闘してきました。先行した第1陣訴訟から伴に行動してきましたので、実際には12年間に及ぶ闘いのいわば総大成となる判決です。じん肺被害から目を逸らし続ける企業を許すわけにはいきません。

第1陣訴訟同様、原告勝利の判決になることを確信しています。この判決をてこに全面解決を勝ち取ります。



三井金属神岡鉱山じん肺訴訟

今こそ全面解決を!

# 9・16 第2陣名古屋高裁判決!

12年間、必死で闘い続けた  
私たちの思いを聞いて下さい。

夫は一生懸命働き、じん肺となって帰らぬ人となりました。生前、「自分が死んだら解剖してほしい」と言われ、夫の言葉どおり解剖をお願いしました。その結果は、やはりじん肺でしたが、会社は認めません。夫がどれ程苦しかったかと思うと悲しくてなりません。1日も早い解決を願うばかりです。裁判長に正しい判決をお願いしたい。

私たちの闘いを応援していただきありがとうございます。じん肺にかかった体での12年間の闘いは本当に長い年月に感じます。けれども、亡くなった仲間、家族、自分のために最後までやります。最後の力を出し切ります。

国がじん肺と認めているのに、三井側はCTがどうのこうのと未だに謝罪しない。じん肺を発病し、痰が喉に詰まり毎日苦しい。苦しい闘病生活はレントゲンやCTに写らない。9月16日、三井に謝罪してほしい。全国のみなさんのご支援に心より感謝申し上げます。

父は5年前にじん肺で他界しました。じん肺になってからは、月に一度高山から岐阜市の病院に通院しました。家でも痰を出し易くするために吸入を毎日おこない悪化させないように努めておりました。でも、最後は入院となり、酸素を使用しながら生活となり、面会のたびに「えらい、えらい」と訴えながらも頑張っておりました。息を引き取ったとき、これで苦しきから解放され楽に呼吸ができるんだとほっとした思いになりました。(父には申し訳ないのですが)今もじん肺で苦しんでいる方が見えます。会社は素直にじん肺と認めてほしいと願うばかりです。

わたしの夫は長年苦しんで、昨年3月に他界しました。最後の6年間ぐらいは本人もとても苦しかったと思います。涙したこともありました。どうか見守った家族のためにも全面勝訴し輝く日になることを心より願っています。

体の調子が悪いので出かけることができません。最終戦を原告心一つにして闘いぬきたい。

12年間、夫婦ともに署名や運動を頑張ってきましたが、昨年妻を亡くし張り合いが無くなってしまいました。私のほかにも、長い闘いで家族を亡くした方は少なくありません。会社には、早く解決してほしい。

## 2021年8月の活動報告

経過

- 8/12 第4回執行委員会 @郡上市文化センター  
 8/13 新規検査 @岐北病院  
 8/24 神岡じん肺訴訟「決起集会」 @飛騨市文化交流センター  
 8/28~29 建交労大会

## 2021年9月の予定

- 9/1 休業補償給付について主治医面談 @東海中央病院  
 9/3 第5回執行委員会 @郡上市文化センター  
 9/7 神岡じん肺訴訟 弁護士会議 @リモート参加  
 9/16 神岡じん肺訴訟 名古屋高裁判決 @名古屋高等裁判所  
 9/17 神岡じん肺訴訟 岐阜県要請 @岐阜県庁  
 9/19 神岡じん肺訴訟 ちらし配布 @神岡町  
 9/21 神岡じん肺訴訟 弁護士会議  
 9/22 神岡じん肺訴訟 三井金属鉱業要請 @大崎  
 9/25 神岡じん肺訴訟 闘争本部会議 @郡上市文化センター

※新型コロナウイルスの感染拡大により予定の変更中止の場合があります。

### 編集後記

コロナ禍を言い訳に長期、実家に居座った娘。私が帰宅するとさっそく父親の悪口を告げにばたばたと走ってくる。うーん、3歳ごろからぜんぜん変わっていないなあ君は。「今日さあ、酒屋さんで大きな声で私のこと大酒飲みやって言ったの。お店にいた人も振り返ってみるしさ、ホント恥ずかしかった」「だってよ、『白真弓』のにがり酒とか『蓬来』とか4本も買ってさ、運ぶのも重かったくらいや」と夫。「それでね、それでね、お父さんたら前に叔父さんからもらった中国の薬酒があつたじゃない。高麗ニンジンとか漬けてあるその瓶にさ、『母情』を入れてね、お母さんに見つからないように飲んでるって、せつかくのお酒が不味くなるのにな。俺なんか、ドクターストップがかかって(痛風です)母さんに見つからないよう苦労して飲んどる、それをお前は安気にいっぱい酒買って怒った」こそっと逃げていく夫。なんてセコイ! 「お母さんもさ、600mlが全然無くならないなんておかしいって気付かなきゃ、ボケたの」我が家は、大酒飲みの娘と信じられないほどセコイ夫とボケてる私ってこと?なんか悲しい。

編集委員 兼山